

津波警報が3月7日より変わります

津波警報は、津波の発生が予想される時に発表される重要な情報です。気象庁では、東日本大震災の津波被害を踏まえ、これまでの内容を改善した新しい形式の津波警報の発表を3月7日正午から開始します。津波から命を守るために、強い揺れや弱くてもゆっくりした揺れを感じたとき、揺れを感じなくても津波警報を見聞きしたときは、すぐに高い所に避難してください。

問合せ先 秋田地方気象台防災業務課  
☎018-864-3955  
http://www.jma-net.go.jp/akita/

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	M8を超える 巨大地震の 場合の表現	
大津波 警報	10m超 (10m未満)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台やビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。  ここなら安全と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。
	10m (5m未満≦10m)		
	5m (3m未満≦5m)		
津波 警報	3m (1m未満≦3m)	高い	
津波 注意報	1m (20cm未満≦1m)	表記 しない	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。

※予診票をなくした方は、各保健センターへ。

▼二種混合

4期：平成12年4月1日生まれ  
7年4月1日生まれ

3期：平成11年4月1日生まれ  
12年4月1日生まれ

2期：平成10年4月1日生まれ  
19年4月1日生まれ

▼MR(麻しん・風しん)

4期：平成12年4月2日  
平成13年4月1日生まれ

《対象者》

接種期間は3月末までとなります。今年度の対象者で未接種の方は忘れずに接種してください。

・MR(麻しん・風しん)  
・二種混合

予防疫種はお済みですか？

仁賀保保健センター ☎32-3000  
(スマイル内)

金浦保健センター ☎38-4200

象潟保健センター ☎43-7501

ご寄附を頂きました

故小笠原すい子さん(旧仁賀保町出身、千葉県習志野市)の遺族より、市の保健・医療に役立てて欲しいと金一封の寄附がありました。



3月1日～7日は子ども予防疫種週間

予防疫種への関心を高め、接種率の向上を図るため、3月1日～7日まで「子ども予防疫種週間」が実施されます。

市内では下記の日程で、各医療機関で予防疫種を受けることができます。この機会にご利用ください。

由利本荘市内でも実施する医療機関があります。直接、各医療機関にお問い合わせください。

※すべて予約が必要です。

市内医療機関の接種日程 接種はBCG、MR、三種混合、二種混合、四種混合、不活性ポリオ、日本脳炎など

医療機関名	電話番号	1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)
小出診療所	36-2124	-	-	-	午前	午後	午前	-
院内診療所	36-2150	-	-	-	午後	午前	午後	-
加藤医院	35-2543	午後	-	-	午後	午後	午後	午後
すずらん診療所	62-8065	午後	午前	午前	午後	午後	-	午後
神坂医院	43-3108	午前・午後	午前・午後	-	午前・午後	午前・午後	午前・午後	午前
金病院	43-5522	-	午前	-	午前・午後	午前・午後	午前	午前・午後

第11回北前船寄港地フォーラム in 庄内

大会テーマ「北前船遺産を日本と世界に発信！！」

期日 3月8日(金)～9日(土)  
会場 東北公益文科大学(酒田市)  
参加費 無料  
申込期限 2月26日(火)まで  
送迎バス 要申込

バス運行表

1日目(3月8日(金))  
仁賀保庁舎(12:00)～  
金浦庁舎(12:15)～  
象潟庁舎(12:30)～  
会場(13:30)

2日目(3月9日(土))  
仁賀保庁舎(7:00)～  
金浦庁舎(7:15)～  
象潟庁舎(7:30)～  
会場(8:30)

◆フォーラム1日目(3月8日)午後2時～午後5時

■第1部 オープニング  
基調講演 DOWAホールディングス相談役「吉川 廣和」氏

■第2部 パネルディスカッション「庄内の発展と北前船」  
コーディネーター 元山形県副知事「後藤 靖子」氏  
パネリスト 国土交通省総合政策局  
公共交通政策部交通計画課長「水嶋 智」氏  
株式会社東日本旅客鉄道 ほか

◆フォーラム2日目(3月9日)午後9時～正午

■第3部 事例紹介「北前船と各寄港地」  
発表者 北前船フォーラム開催地の皆さん/1～10回の成功事例

■第4部 研究発表「観光業を担う人材育成」  
観光庁、首都大学東京、山形県庁、山形大学合同プロジェクト

■第5部 パネルディスカッション「現代に生きる北前船」  
コーディネーター 首都大学東京教授「本保 芳明」氏  
パネリスト 北前船寄港地フォーラム議長「石川 好」氏ほか

■第6部 閉会式

参加及びバスの申込・問合せ：にかほ市観光課 ☎38-4305

にかほ市観光開発(株)

第20期決算状況

道の駅象潟「ねむの丘」と温泉保養センター「はまなす」を運営する、「にかほ市観光開発株式会社」の第20期決算状況を公表します。

問合せ 産業建設部観光課  
☎38-4305

損益計算

単位：千円

科目	合計	ねむの丘	はまなす
【売上高】	765,802	554,498	211,304
【売上原価】	351,749	294,881	56,868
【販売費及び一般管理費】	388,085	240,233	147,852
営業利益金額	25,968	19,385	6,583
【営業外収益】	4,156	2,662	1,494
経常利益金額	30,124	22,046	8,078
税引前当期利益金額	30,124	22,046	8,078
法人税・住民税・事業税	10,961	8,022	2,939
当期純利益金額	19,162	14,024	5,138

【施設ごとの概況】

○ねむの丘事業部

入館者数は約54万2千人で、前期比約2万9千人、約5.6%増加。入浴者数も約11万3千人で約2千7百人、約2.4%増加しています。売上高約5億5千4百万円の内訳は、売店が2億2千7百万円、レストランや宴会等の飲食が1億7千5百万円、入浴等が4千3百万円など。

○はまなす事業部

宿泊者数は約9千3百人で、前期比約1百人、約0.8%増加。入浴者数は約17万3千人で約6千人、約3.6%減少しています。売上高約2億1千1百万円の内訳は、宿泊・宴会等飲食が8千3百万円、入浴料が4千5百万円、宿泊料が3千3百万円、売店が2千7百万円など。